



吉村 忍 議員

### 防犯カメラの設置を

**問** 犯罪抑制や事件・事故の早期解決、子どもや高齢者の見守り等を目的とした防犯カメラの設置。

さらに、公用車に「動く防犯カメラ」としてドライブレコーダーを設置し、防犯カメラを活用した安全で安心して暮らせるまちづくりに積極的に取り組むべきと考えますが、執行部の見解を伺います。

### 対応可能なものから

**答** 町民の「安全・安心」を確保する責務がありますので、ソフト・ハードの両面からの事業を十分考察し、対応可能なものから対策を講じていきたいと考えています。

ドライブレコーダーは、巡回頻度が高い公用車を対象に検討したい。

### 救急体制の充実強化を

**問** 休日に急な病気やけがをした際、町内で医療を受けることが困難な本町には、一刻も早く救急救命士による迅速で適切な応急処置を施しながら、一分一秒でも早く町外の医療機関へ搬送するための道路整備や町内配属の救急隊の増隊等、体制の充実強化が必要であると考えますが、執行部の見解を伺います。

### 近隣市町より充実

**答** 本町は、柳井広域管内の他の市町と比較しても、施設・人員においては充実していると考えていますが、重症患者を1分1秒でも早く搬送することが大変重要であるということは同感です。



ふるさと納税の仕組みを利用し、全ての通学路に防犯カメラを設置した自治体も。



竹田 茂伸 議員

### プレミアム商品券の発行を！

**問** 健全財政については十分理解していますが、今は非常時であり、生産者や事業者の生活、地域の活性化を優先し、プレミアム商品券等による思い切った財政出動が必要と考えますが、町長の見解を伺います。

### 前向きに検討！

**答** 町民の生活を守り、新型コロナウイルス感染症により大きく影響を受けた町内経済の活性化を図るため、消費喚起を目的とした商品券等の発行については前向きに検討していきたい。

### 四育のバランス推進を！

**問** ICT機器やデジタル教科書の導入など、子ども達を取り巻く教育環境が変化する中、学習効果

や健康への影響からGIGAスクール構想と徳育教育の進捗状況を伺います。更に、人間性豊かな子どもを育むためには四育(徳育・知育・体育・食育)のバランス推進が必要と考えますが執行部の見解を伺います。

### 大切と考えています

**答** 児童生徒、ひとり1台のタブレットが整備され、小学校の授業参観での発表、中学校では周防大島高校とのオンライン授業で活用されています。また、学校教育の重要な柱は「知・徳・体」であり、食育を含めたバランスのとれた教育が大切と考えています。徳育教育については、各学校で取り組んでおり、児童、生徒の発達段階を考慮して指導しています。また、キャリア教育や人権教育などを通じて徳育教育を推進していきます。



タブレットを活用した授業の風景 (安下庄小学校)